

熱損失防止改修等住宅等（特定熱損失防止改修等住宅等を除く。）に対する
特定熱損失防止改修等住宅等

固定資産税の減額の規定の適用に係る申告書

①申告日をご記入ください。		②納税義務者の方の住所または所在地、氏名または名称をご記入ください。	
令和●年●月●日	納税義務者	住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	大阪市北区中之島1-3-20
大阪市長		氏名（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名）	フリガナ オオサカ タロウ 大阪 太郎

③申告対象となる家屋の所在等をご記入ください。

熱損失防止改修等住宅等（特定熱損失防止改修等住宅等を除く。）の規定により、特定熱損失防止改修等住宅等用を受けたいので申告します。

家屋の所在	大阪市北区中之島●丁目●番地●●		
家屋番号	●-●●	種類	居宅
構造	木造	床面積	100.00 m ²
建築年月日	昭和●●年●月●日 平成●●年●月●日	人の居住の用に供する部分の床面積（貸家部分を除く。）	100.00 m ²
熱損失防止改修工事等の種類	☒ 窓の改修工事 ☒ 床の断熱改修工事 ☐ 天井の断熱改修工事 ☐ 壁の断熱改修工事 ☐ 太陽光発電装置の設置工事 ☐ 高効率空調機の設置工事 ☐ 高効率給湯器の設置工事 ☐ 太陽熱利用システムの設置工事		
熱損失防止改修工事等が完了した年月日	令和●●年●月●日	熱損失防止改修工事等に要した費用	1,000,000 円
		政令附則第●条第●項に規定する補助金等	200,000 円
備考（熱損失防止改修工事等が完了した日から3月以内に提出することができなかった場合は、その理由）			
⑤改修にかかった費用等をご記入ください。			

注 「熱損失防止改修等住宅等（特定熱損失防止改修等住宅等を除く。）」か「特定熱損失防止改修等住宅等」のいずれか該当する方を○で囲んでください。

※処理	台帳異動	評価異動	提出書類等	※決裁

⑥省エネ改修を行ったことにより認定長期優良住宅となった場合は、「特定熱損失防止改修等住宅等」を○で囲んでください。それ以外の場合は「熱損失防止改修等住宅等（特定熱損失防止改修等住宅等を除く。）」を○で囲んでください。

※印の欄は、記載しないでください。

- （注1）申告書には、必要書類を添付してください。
- （注2）□には、該当する項目すべてにレ印を記入してください。
- （注3）申告書を提出する日が、当該改修完了年月日から3か月を経過している場合は、申告書を提出できなかった理由を備考欄に記載してください。
- （注4）減額の適用を受けようとする家屋が、賃貸住宅である場合は減額を受けることができません。

申告書に添付する必要書類

- 1 納税義務者の方の住民票の写し（個人番号が記載されていないもの）
（注）市外居住者の場合に限りです。
- 2 増改築等工事証明書（建築士、指定確認検査機関、登録住宅性能評価機関または住宅瑕疵担保責任保険法人が発行しているもの）
- 3 長期優良住宅の認定に係る通知書（認定通知書、変更認定通知書、承認通知書のいずれか）の写し
（注）特定熱損失防止改修等住宅等の場合に限りです。
- 4 改修に要した費用を証する書類（工事請負契約書、領収書 等）
- 5 補助金等の額が明らかな書類
（注）交付を受けた場合に限りです。

対象となる改修工事について

次の1から8までの工事のうち、1を含む工事であること

- 1 窓の改修工事
- 2 床の断熱改修工事
- 3 天井の断熱改修工事
- 4 壁の断熱改修工事
- 5 太陽光発電装置の設置工事
- 6 高効率空調機の設置工事
- 7 高効率給湯器の設置工事
- 8 太陽熱利用システムの設置工事